校内研修計画

**１　学校課題**

　本校の児童は、全体的に明るく、元気で、素直である。子どもたち同士の仲は大変よく、休み時間や児童会行事では学年の枠を超えて共に活動し、学校生活においても上級生が下級生の面倒をよくみるなど、全校児童の一体感が感じられる。また、学習指導では、少人数学級の特色を生かし、児童一人ひとりに教師の目がよく行き届くことにより、児童の基礎学力向上が図られてきた。一方、児童が相互に切磋琢磨する場面が少なく、幼児期からの友人関係の固定化もあり、友達の影響を受けながら自分自身を成長させる経験できない現状もある。児童数減少のため複式学級となったことで、子ども同士の関わりに広がりができてはいるが、自ら主体的に学び、自己判断し決定していく力や表現していく力の育成に課題がある。

**２　研究主題**

「自ら考え、表現し、学び合う児童の育成」

～ICTを効果的に活用した授業づくりを通して～

**３　主題設定の理由**

　これまで本校が積み上げてきた同期型CSCL（Computer Supported　Collaborative Learning）を使用した協働的な学習の成果を基盤としながら、ＧＩＧＡスクール構想による「一人一台端末を活用した学習活動」や地域の学習資源が豊富な利点を活用した「ふるさと学習」などを通してアウトプット（表現・伝達）する機会を多く設定することで思考を広げ、深めてきた。

　本校では、昨年度まで情報（既習事項や調べたこと）を活用し、探究のプロセスを通して、「見通す、実行する、振り返る」といった自己調整スキルを高めることに取り組んできた。この成果として、一人ひとりの思考力・判断力・表現力の高まりが見られた。今年度は、自ら考えたことを発信し、共に学び合うことで、主体的・対話的で深い学びの実現を目指したい。そして、学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、実際の社会や日常生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の育成を図っていきたい。

　また、地域資源を活用した主体的な学びを実践し、それを情報として地域に発信する｢ふるさと学習」に継続して取り組む過程で、児童の思考や表現する力を育成していくことを目指したい。

**４　研究の具体的内容と方法**

【研究目標】

　　探求のプロセスにおいて、ICTを効果的に活用していくことで、主体的に学び、表現し、学び合う児童の育成を目指す。

**（１）**授業づくり

①児童の実態把握

・Ｑ-Ｕの分析　　・全国学力テストの分析

②一人一実践と研究授業の実施

・情報の活用を意識した授業の工夫と改善

・ICT環境を活用した実践(日常の授業の中での活用を図る）

・学校間ネットワークの交流実践の継続

③｢ふるさと学習」の取り組み

・地域人材の活用

・地域との連携と情報発信

・「ふるさと学習」の発表会

**（２）**学習基盤づくり(甲州市プロジェクトと関わって）

①Ｑ-Ｕ調査の実施（２回）と分析

②互いに認め合い、高めあえる集団づくりを目指した学級活動の取組

③家庭学習や学習規律の確立の取組（神金小スタンダードの活用）

④生活環境向上の取組（GIGAワークブックの活用）

**５　年間研修計画**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 回数 | 月 | 日 | 内　　　　容 | 担　　当 | 備考 | TC要請 |
| １ | ４ | ９ | 昨年度の成果と課題  研究の方向性 | 研究主任 |  |  |
| ２ | ４ | ２３ | 一人一台端末の活用についての情報共有  研究主題・研究内容 | 各学年担任  研究主任 |  |  |
| ３ | ５ | ２１ | 基本計画の確認  情報（朝活動）・端末活用のルール・家庭学習について  学習会（Figjam活用） | 研究主任  亀山T |  |  |
| ４ | ５ | ２８ | WEBQU分析 | 各学年 |  |  |
| ５ | ６ | ４ | 一人一実践について  学習会（スプレッドシートを使った振り返りとルーブリックについて） | 研究主任 |  |  |
| ６ | ６ | １９ | 特別研修会Ⅰ【オンライン】 | 研究主任 |  |  |
| ７ | ７ | ２ | 学力調査授業づくりのヒント  学習会（ICT活用事例） | 研究主任  各学年担任他 |  |  |
| ８ | ８ | ２０ | 教育課程環流報告会　　全国学調分析 | 各担当 |  |  |
| ９ | ９ | ３ | 特別支援研修 | 教頭T |  |  |
| 1０ | １０ | １ | 個人研究（一人一実践） | 各学年 |  |  |
| 1１ | １０ | ８ | 個人研究（一人一実践） | 各学年 |  |  |
| 1２ | １０ | １５ | WEBQU分析 | 各学年 |  |  |
| 1３ | １１ | ５ | ふるさと学習発表会準備 | 各学年 |  |  |
| 1４ | １１ | １２ | 一人一実践研究会① | 各学年 |  |  |
| 1５ | １２ | ３ | 一人一実践研究会② | 各学年 |  |  |
| 1６ | １２ | １０ | 研究紀要について | 研究主任 |  |  |
| 1７ | １ | ２１ | 研究の成果と課題 | 研究主任 |  |  |
| 1８ | ２ | ４ | 一人一実践まとめ | 各学年 |  |  |
| 19 | ２ | ２５ | 紀要原稿 | 各学年 |  |  |
| 20 | ３ | ４ | 紀要原稿の確認と校正 | 全体 |  |  |

（研究主任　武田　舞）